

所管課		教育推進部学校教育課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第3章 元気創造都市		03 学校教育		04 安全、安心な学校園をつくる											
事業：子ども安全対策事業														整理番号	1154	
目的	事故や犯罪等の危険から子どもの安全が確保され、安心して学校園での生活がおくれるようにする。															
目標	子どもの危機対応力を高める。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		184		コスト情報・評価	総コスト(千円)		1,057		総合評価 B 評価理由	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		184		内訳	事業費		184		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		873		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0		子どもの安全指導を確実に実施することができた。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		9							
							世帯あたり(円)		22							
	貢献度		施策に対する事業貢献度			A		根拠			子どもの危機対応力を高めることができた。					
今後の方向性	新たな事業に対応したプログラムについても検討していく。															

事業優先順位		1	細事業:子ども安全対策事業					整理番号	21	
目的		園児・児童・生徒の安全を確保する。								
目標		不審者対応や児童・生徒の防犯意識を高める。								
事業実施主体		直営	事業開始年	平成20年度	根拠法令					
事業費・財源	財源内訳			平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成24年度	比較
		事業費(決算額)(千円)		184			総コスト(千円)		1,057	
		一般財源		184			事業費		184	
		国府支出金		0			人件費		873	
		地方債		0			公債費		0	
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		9	
				0			世帯あたり(円)		22	
				0			職員数(人)		0.11	
				0			再任用職員数(人)		0.00	
今後の方向性		新たな事業に対応したプログラムについても検討していく。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	園児・児童・生徒及び保護者					
	A	A	B							

事業：子ども安全対策事業

子どもが自他の安全を確保するため、犯罪の被害に遭わないための知識を実践的に理解するとともに、遭遇した場合の対応についても指導できるよう努めた。特に、危険を予測し、常に的確な判断のもとに安全に行動できるよう、発達段階に応じた教育活動を進めた。

細事業：子ども安全対策事業

1. 子ども安全対策事業

市内全小学校の低学年を対象に、不審者に遭遇した時に対処する能力を身につけ、自身の安全を確保させる目的で、不審者対応プログラムに沿った授業を行った。